



早川 貴光 議員

新型コロナウイルス
の接種について



Q ワクチン接種に関する広報や周知について、市は、市民が総合的に勘案して接種の判断ができるように、予防接種の有効性及び安全性、副反応のリスク及び副反応を防止するための注意事項について住民に対して情報提供や接種勧奨をする役割がある。どのような形で広報や周知を行うのか。

A 市長

ワクチン接種は、強制ではありません。市民の皆様には、自らの意思で接種を受けていただくこととなりますので、情報提供をしっかりと行い、接種開始前の3月中には全戸へチラシの配布を行います。接種券郵送時には、説明書を同封するなど、ワクチン接種による予防効果と副反応のリスクの双方について周知し、あわせてコールセンターを開設して、直接質問をお受けする予定です。



高橋 功 議員(蒼生会)

水道未普及地域の
水問題解決に向けて



Q 水道未普及地域の水問題解決と、第2次佐野市水道ビジョン(案)のパブリック・コメントの意見に対する市の考えについて伺いたい。

A 上下水道局長

水道未普及地域への水道整備は財政的に非常に厳しい状況です。しかしながら、衛生的な水の確保は大変重要であると考えています。パブリック・コメントで寄せられた意見の内容は、現在生活用水として用いている井戸や沢水に対する濁水や水質への不安などから、水道整備を求め意見が大部分でした。水道整備を求め意見については、水道未普及地域を対象とした給水施設整備事業費補助金の動向を見ながら、水道整備以外の実現可能な対応策について、国の「人口減少地域における多様な給水方法に関する調査報告書」等を参考に、引き続き検討したいと考えています。

その他の質問

☆ケーブルテレビの未整備地域への整備による情報格差の解消に向けて
☆森林環境譲与税の活用と体制整備について



横井 帝之 議員(新風)

新型コロナウイルス
感染症対策について



Q 1月22日のニュースで、佐野市長より県に新型コロナウイルス感染者の詳しい情報について市町でも共有できるように申し入れる方針を明らかにしたとあったが、その後どのように情報共有の環境が変わり、どのような対応ができるようになったか伺いたい。

A 市長

12月からの本市と足利市における感染拡大局面を受け、足利市長とともに知事を訪問し、感染対策について要望書を提出しました。県と市との情報共有については、個人情報保護の観点から難しい部分もありますが、本市では1月より保健師を安足健康福祉センターに派遣し、自宅療養者の健康観察の聞き取り調査に協力していることから、今後具体的な情報連携の進展が期待されるところです。

